



阿蘇草原再生募金へは様々なかたちでのご支援が可能です。

また募金以外にも、阿蘇産の農産物の購買や、野焼き支援ボランティアとして輪地切りや野焼きに参加することも草原の保全につながります。一緒に、できることからはじめてみませんか？

お振込みで

<口座名義> 阿蘇草原再生募金事務局
阿蘇グリーンストック

- **肥後銀行**
内牧支店 普通 (口座番号) 1316172
- **熊本銀行**
阿蘇支店 普通 (口座番号) 3008481
- **熊本第一信用金庫**
大津支店 普通 (口座番号) 0094459
- **福岡銀行**
熊本営業部 普通 (口座番号) 1475918
- **阿蘇農業協同組合 (JA)**
阿蘇町中央支所 (口座番号) 0101758
- **ゆうちょ銀行 (郵便局)**
(口座番号) 01750-1-122196

募金箱で

阿蘇地域内の公共施設や飲食店などの店舗・宿泊施設を中心に、現在約50個の募金箱を設置。
イベントや期間限定の募金箱設置もOKです。いつでもお問い合わせください。



ネット募金で

Yahooネット募金でクレジットカードやTポイントで簡単に寄付ができます。Tポイントも1ポイントから使えます。



<このニュースに関するお問合せ>

阿蘇草原再生募金事務局
☎0967-32-3500 FAX同-32-3355
〒869-2307 阿蘇市小里656-1
(阿蘇グリーンストック内)

【阿蘇草原再生協議会のHPが新しくなりました】
<https://aso-sougen.com/>

協賛商品のご利用を通じて



<阿蘇千年の草原WAON>

- ・募金事務局で扱っています
- ・イオン各店や提携店でチャージして利用できます。
- ・利用高の0.1%がイオン九州より寄付されます。



<阿蘇草原とくまモン> QUOカード

- ・ケース付き530円で販売しています (利用可能額500円)
- ・1枚当たり2円がQuoカードより寄付されます。



<阿蘇草原再生定期預金> 熊本第一信用金庫

- ・2023年4月より改定
- ・特別金利 年0.08%
- ・預入期間 5年
- ・10万円～1千万円
- ・預金総額に応じて信用金庫より寄付されます
- ・詳しくは熊本第一信用金庫まで



<募金協賛型自販機>

阿蘇地域を中心に、計11台の協賛自販機が稼働中。草原再生のPRと共に、売り上げの一部が募金へ寄付される仕組みです。

(草原保全活動センター、阿蘇市役所、西原村萌の里、小国町薬味野菜の里前など)



<その他キャンペーンや協賛商品>

ロゴマークが付いた商品を購入すると、収益の一部が草原再生募金へ寄付されます。また、企業でのキャンペーンによる寄付、寄付型オリジナルTシャツなど。新しい取り組みも始まっています!!

<ごあいさつ>



阿蘇草原再生協議会では、2011年より募金活動を進めています。

コロナ感染症拡大の余波で、昨年(2022年)の募金活動・支援活動も停滞を余儀なくされましたが、お陰様で予想を上回る募金が集まりました。ひとえに企業や個人の皆さんの定期的なご寄付やネット募金、募金箱へのご協力の賜です。心よりお礼を申し上げます。

阿蘇の草原が直面する危機的状況を脱し、世界に誇る「千年の草原」を後世に継承していくためには、草原維持活動への皆様のご支援が必要です。今後も阿蘇草原再生募金へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

阿蘇草原再生協議会 会長 高橋 佳孝

2022年度の寄付状況 (たくさんのご協力ありがとうございました)

2022年度募金収入の内訳 (2022年4月～2023年3月)

内訳	金額
企業団体寄付	3,553,667円
個人寄付	268,904円
協賛自販機	507,061円
募金箱	309,870円
募金キャンペーン	42,717円
ネット募金	73,709円
合計	4,755,928円

募金キャンペーン

10月のロアッソ熊本の試合会場にて募金キャンペーンを1度だけ実施することが出来ました。



2022年度の協力企業・団体 (敬称略)

イオン九州株式会社
コカ・コーラボトラーズジャパン
株式会社NOK熊本事業場
株式会社伊藤園
株式会社GSコーポレーション
株式会社クオカード
メッツ研究所
なごみ食堂、八菜家
その他募金箱などを通して多くの企業・団体、店舗、個人の皆さまにご協力いただきました

協賛自販機

阿蘇郡市内と大津町で計11台の募金協賛自販機が稼働しています。

募金箱

60件の募金箱を回収しました。

ネット募金

2018年4月にスタートしたYahooネット募金上の「阿蘇草原再生募金」には、これまでに3,000名を超える方々よりご寄付をいただきました。

個人寄付

10名の個人様よりご寄付をいただきました。継続的に寄付金を振り込んでくださる方もいらっしゃいます。



コカ・コーラボトラーズジャパン様には協議会にて感謝状を贈呈しました。

～みなさまからの継続的なご支援に支えられています～



伊藤園様



NOK熊本事業場様



イオン九州様

募金を活かして様々な草原再生活動を支援しています！

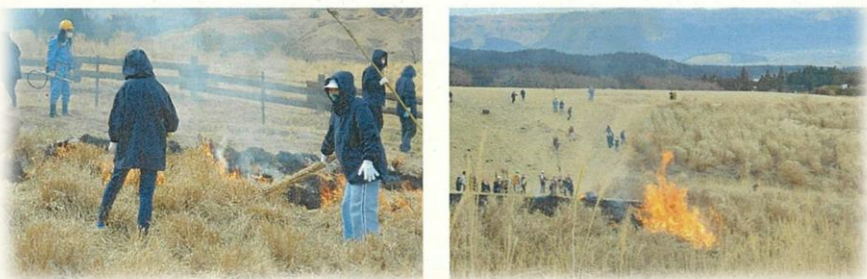
募金による活動支援《2022年度》

2022年度も協議会構成員が取り組む幅広い活動を支援しました。

2022年度【第12弾】募金助成による活動支援		
No.	申請事業名と概要	助成額(円)
1	繁殖あか牛導入助成事業 (28農家・45頭)	3,560,000
2	令和4年度「阿蘇の草原キッズになろう」 (国立阿蘇青少年交流の家)	148,100
3	草原環境学習の推進・草原を守る担い手づくり (内牧小と新宮牧野組合の草泊りづくり)	100,000
4	草原環境学習の推進及び広報活動 (黒川牧野坊中区)	63,931
5	阿蘇北外輪山の古代遺跡調査 (阿蘇ホタルの会)	30,000
6	牧野内の昇降タラップ設置工事 (小堀牧野組合)	150,000
7	阿蘇北外輪山に生息する希少種コジュリンの生息環境要因に関する研究(坂梨 仁彦)	160,000
8	草原維持管理の為に牧道防火帯整備 (車帰原野管理組合)	150,000
9	阿蘇の草原と草原堆肥をPRする農業体験イベントの開催 (阿蘇草原再生シールの会)	50,000
10	野焼き・輪地切り支援ボランティア活動管理運営事業 (阿蘇グリーンストック)	2,000,000
合計		6,412,031



阿蘇の草原キッズになろう



繁殖あか牛の導入助成には「阿蘇世界農業遺産」より助成金をいただいています



野焼き支援ボランティア活動



コジュリンの生息環境研究



牧野内の昇降タラップ設置

阿蘇草原再生募金には、2010年の設立以来たくさんの企業・団体、個人からご支援をいただきました。これまでに1億6千万円を超える多くの寄付が寄せられています。そしてこれまで、協議会構成員が取り組む幅広い活動を支援してきました。

- ・繁殖あか牛の導入助成で、意欲あるあか牛農家さんを支援。
- ・野焼き支援ボランティア活動の安全対策や運営を支えています。
- ・阿蘇の様々な団体が取り組む草原保全活動や草原の利活用、子どもたちへの草原学習、広報活動など。
- ・牧野の草原保全活動に必要な整備事業や、阿蘇の草原に関する様々な調査・研究活動など。
- ・草原に関わるシンポジウムの開催など普及・啓発活動や広報活動など草原再生活動を支え、拡げていく活動にも役立っています。

しかし募金額は年々減少しており、これまで同様に活動するには厳しい状況にあります。

これからも阿蘇の草原再生活動を支える草原再掲募金にご支援のほどよろしくお願いいたします。

阿蘇草原再生募金のこれまで

これまでの募金額

期	期間	募金件数と金額	
第1期	2010年11月～2013年3月	4,092件	70,123,673円
第2期	2013年4月～2016年3月	764件	32,598,128円
第3期	2016年4月～2019年3月	451件	41,645,961円 ※ヒゴタイ基金2,270万円含む
第4期	2019年4月～2022年3月	467件	14,178,525円 ※ヒゴタイ基金103万円含む
第5期	2022年4月～2023年3月	133件	4,755,928円
計		5,907件	163,305,215円

【ヒゴタイ基金】

2018年6月に個人の方より寄せられた大口の寄付金は、『ヒゴタイ基金』と名付けられ、一般の募金とは区別して管理しています。2019年度より3年～10年かけて、以下の取組みを進めています。

- ① 畜産振興と若手農業者支援
 - ・あか牛導入助成の上乗せ
 - ・若手農業者の草原保全維持活動支援 等
- ② 野焼き支援ボランティア育成支援
 - ・活動拡充に向けた担当職員の育成 等
- ③ 将来の担い手の環境学習支援
 - ・子どもたちの草原環境学習支援、普及啓発への活用

ヒゴタイ基金による支援 (R4までの収入合計) 23930000円

支援内容	予算(万円)	R4年度までの合計(万円)
①あか牛導入支援(上乗せ助成)	420	426
①若手農業者支援	280	0
②ボランティア育成支援	600	500
③草原学習支援	700	279
③後継者育成(中央高校あか牛)	140	136
予備費	253	
合計	2393	1341



ヒゴタイ基金による担い手育成支援

